

令和元年台風第3号による被害及び 消防機関等の対応状況（第1報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年6月28日（金）17時00分
消 防 庁 応 急 対 策 室

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 熱帯低気圧と前線の影響により、沖縄・奄美では27日朝にかけて、西日本太平洋側では27日朝から非常に激しい雨となった。
- ・ 27日18時に熱帯低気圧から変わった台風第3号は、28日9時には銚子市の南東約100キロの海上にあって、1時間におよそ55キロの速さで東北東へ進み、中心の気圧は994ヘクトパスカル、最大風速は20メートル、最大瞬間風速は30メートルで、中心の南東側280キロ以内と北西側110キロ以内では、風速15メートル以上の強い風となった。
- ・ 台風第3号は、温帯低気圧の性質を帯びながら、西日本から東日本の太平洋沿岸を東北東に進み、28日15時に日本の東で温帯低気圧へ変わった。

2 被害の状況

人的・建物被害なし

3 消防庁の対応

- 6月26日 17時00分 関係省庁災害警戒会議に应急管理室長が出席
17時00分 应急管理室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
→6月28日 17時00分 廃止
18時50分 全都道府県、指定都市に対し「熱帯低気圧の接近による大雨についての警戒情報」を発出

問い合わせ先
消防庁应急管理室
高橋・濱田・高木・中尾
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537